

令和 5 年度 初心者向けスマホ教室の実績報告

1 実施内容

- (1) 実施期間：令和 5 年 8 月 18 日（金）～令和 5 年 12 月 15 日（金）
- (2) 実施場所：各地区まちづくりセンター 23 か所（富士見台・吉永北・浮島を除く）
- (3) 内 容：1 回目：Wi-Fi の接続方法、インターネット検索、地図アプリの使い方、
QR コード読み取り、アプリのインストール方法など
2 回目：富士市が提供するアプリの紹介、LINE の使い方、個別相談会、
ネットトラブル講習、詐欺被害防止講習
- (4) 講 師 等：■講師 兼 サポーター
（計 11 名、内訳：1 年生 3 人、2 年生 3 人、3 年生 2 名、4 年生 3 名）
■サポーター
（計 13 名、内訳：1 年生 4 名、2 年生 1 名、3 年生 1 名、4 年生 7 名）
- (5) 機 材：ポケット Wi-Fi 4 台（ソフトバンク株式会社様より無料貸与）
パソコン、プロジェクター等

2 各教室の参加者数について

	開催場所	申込 状況	参加人数		実施日	
			(1 回目)	(2 回目)		
1	吉原まちづくりセンター	11	9	11	8/18	8/25
2	伝法まちづくりセンター	10	9	8	8/18	8/25
3	富士南まちづくりセンター	8	8	6	8/19	8/26
4	富士駅南まちづくりセンター	8	8	7	8/19	8/26
5	神戸まちづくりセンター	10	10	9	9/2	9/9
6	原田まちづくりセンター	10	10	10	9/2	9/9
7	松野まちづくりセンター	9	9	8	9/8	9/15
8	富士川まちづくりセンター	9	8	8	9/8	9/15
9	富士駅北まちづくりセンター	10	10	10	9/16	9/30
10	富士北まちづくりセンター	10	9	7	9/16	9/30
11	岩松北まちづくりセンター	10	10	7	9/22	9/29
12	岩松まちづくりセンター	10	9	9	9/22	9/29
13	青葉台まちづくりセンター	10	7	9	10/6	10/13
14	広見まちづくりセンター	12	13	12	10/6	10/13

15	丘まちづくりセンター	11	11	10	10/7	10/14
16	大淵まちづくりセンター	11	9	8	10/7	10/14
17	富士駅南まちづくりセンター (当初予定：神戸まちづくりセンター)	8	7	7	10/20	10/27
18	富士駅南まちづくりセンター (当初予定：吉永北まちづくりセンター)	8	8	8	10/20	10/27
19	鷹岡まちづくりセンター	8	5	5	11/10	11/17
20	天間まちづくりセンター	8	7	7	11/10	11/17
21	今泉まちづくりセンター	10	10	9	11/11	11/18
22	吉永まちづくりセンター	10	8	7	11/11	11/18
23	田子浦まちづくりセンター	10	8	9	11/24	12/1
24	元吉原まちづくりセンター	6	5	6	11/24	12/1
25	須津まちづくりセンター	8	7	6	12/8	12/15
26	富士北まちづくりセンター (当初予定：浮島まちづくりセンター)	10	10	8	12/8	12/15
	合計	245	224	211		

- 改修工事中の富士見台まちづくりセンターを除く 25 か所で実施予定だったが、申込人数に偏りが生じたため、申込の少なかった吉永北まちづくりセンターと浮島まちづくりセンターを、申込の多かった富士駅南まちづくりセンターと富士北まちづくりセンターに変更して実施した。
- 所用や体調不良により欠席者が多い会場もあったが、概ね予定通りの人数で実施できた。

3 広報

(1) 広報ふじ 9月号

広報ふじ 9月号の2ページに募集記事を掲載し、全戸配布。



(2) 富士市ウェブサイト等への掲載及び全まちづくりセンターへポスター掲示

富士市のウェブサイトへ初心者向けスマホ教室の情報を掲載するとともに、まちづくりセンターへ、広報ふじと同じデザインのポスターを掲示。



(3) 新聞・ラジオ

富士ニュースにて募集記事を掲載。
ラジオエフのコーナー「広報ふじトピックス」にて、募集記事の宣伝。



4 教室の状況

■教室について

計画では、参加者2人に対し1人のサポーターで対応する予定であったが、応募人数を大幅に超える申込があったことや、5/8より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられたことから、参加者同士とサポーターが向かい合わせになる体制が取れるようになったことで、参加者が9人を超える会場では、参加者3人に対して1人のサポーターで対応した。



■新たな取り組みについて

- ・ソフトバンク株式会社 間瀬様よりネットトラブル事例についての講演
- ・富士警察署の方から詐欺被害防止についての講演 全13回（間瀬様の紹介）





⇐ 8月20日付
富士ニュース



⇧ 8月24日付
静岡新聞

⇐ 8月18日
NHK ニュース



「アンケート結果」について

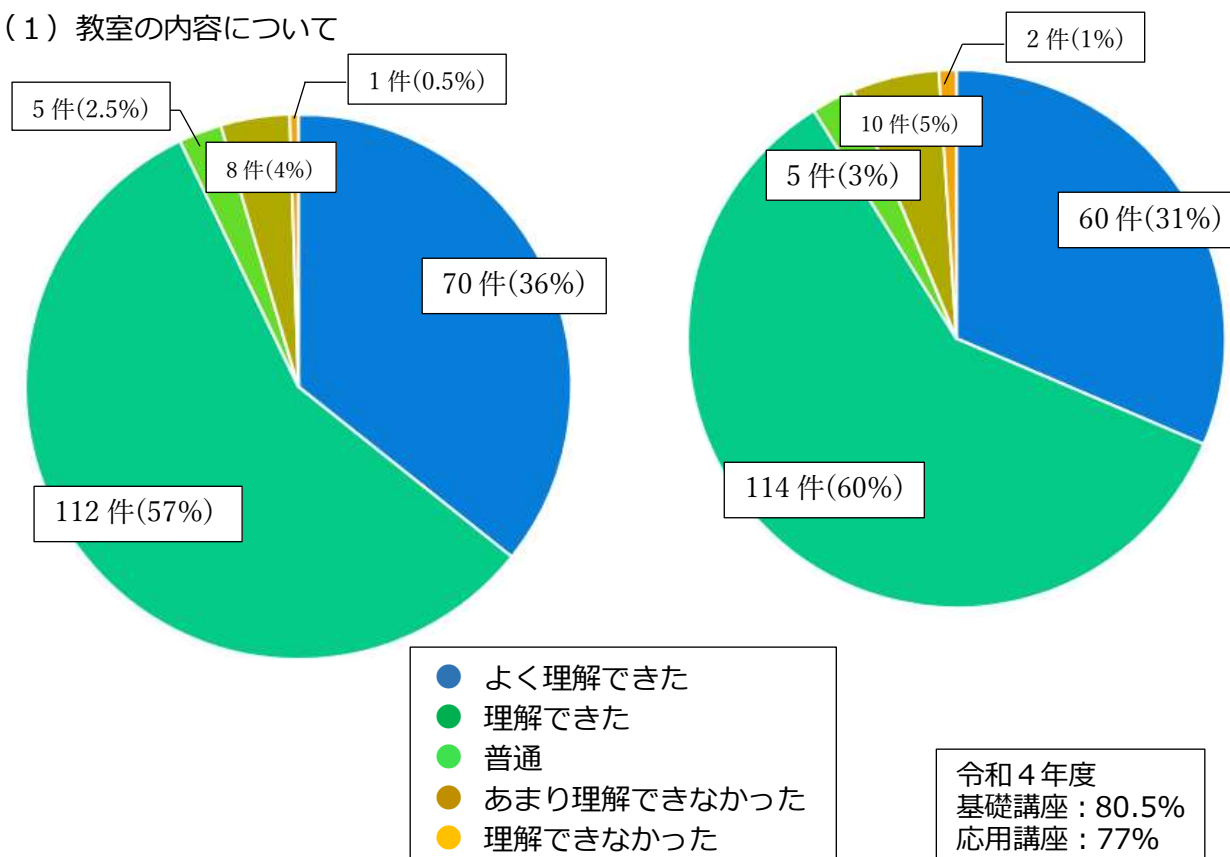
1 参加者アンケート

初心者向けスマホ教室の参加者から、教室の内容、講師の進め方、サポーターの教え方、スマホ教室を知り合いや友人に勧める可能性についてアンケートを実施した。

【基礎講座】回答人数：196 人

【応用講座】回答人数：191 人

(1) 教室の内容について



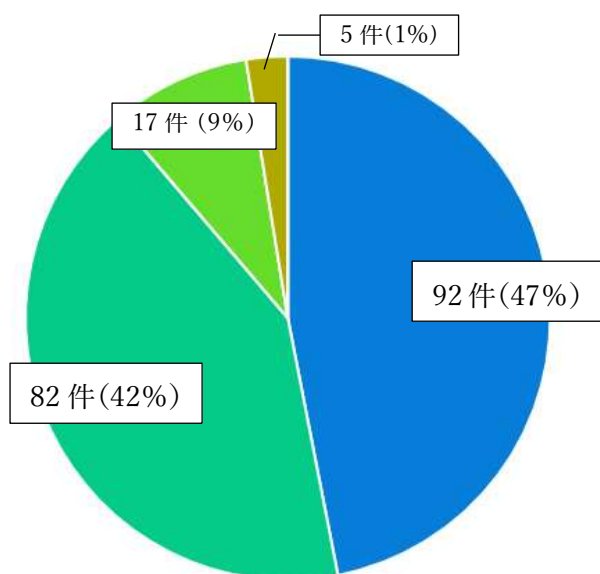
● 「よく理解できた」「理解できた」と回答した人数は、基礎講座では全体の 93%、応用講座では 91%となった。テキストは文字よりも絵を増やし、相談会でよく質問があった「LINE スタンプの送り方」や「LINE でメッセージを送る方法」についての項目を詳しく学習してもらえらるよう内容の修正を加えた。

<教室の内容についての参加者意見>

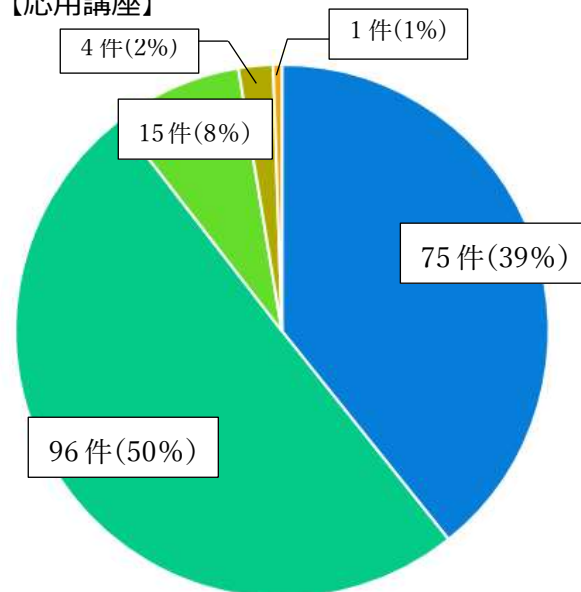
- ・電話しか使っていなかったのもので、便利な機能を教えてもらえてよかった。
- ・インターネットや QR コードの読み取りができるようになって、使い方の幅が広がった。
- ・テキストがあるおかげで、家に帰ってから復習できる。
- ・簡単なところから教えてくれたので、理解できなかったことがやっと理解できた。

(2) 講師の進め方について

【基礎講座】



【応用講座】



- とても分かりやすかった
- 分かりやすかった
- 普通
- 少し分かりにくかった
- 分かりにくかった

令和4年度
基礎講座：84%
応用講座：82%

● 「とても分かりやすかった」「分かりやすかった」と回答した人数は、基礎講座・応用講座ともに89%となった。

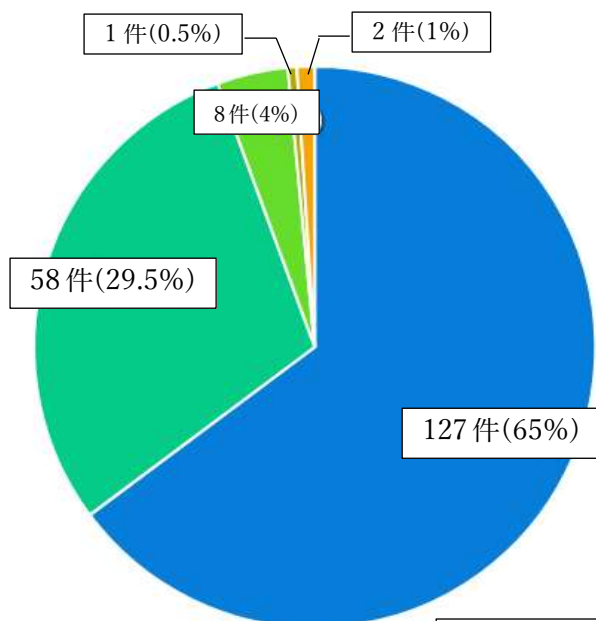
今回講師に立候補してくれた学生は全部で11人、その内、昨年度の講師経験者はわずか2人だった。人前に立ち、複数人に向けて教えるという経験が未経験の学生が殆どの中で、自分が話しやすいように台本を作ってくる学生や、事前に渡したテキストを何度も読み込んでくれた学生が殆どで、人に何かを教えるということに対して全員が前向きに取り組んでいた。

<講師の進め方についての参加者意見>

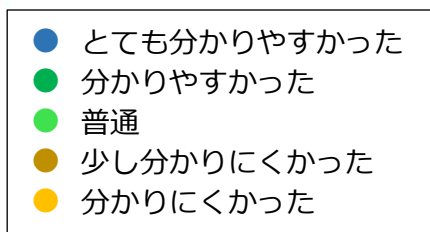
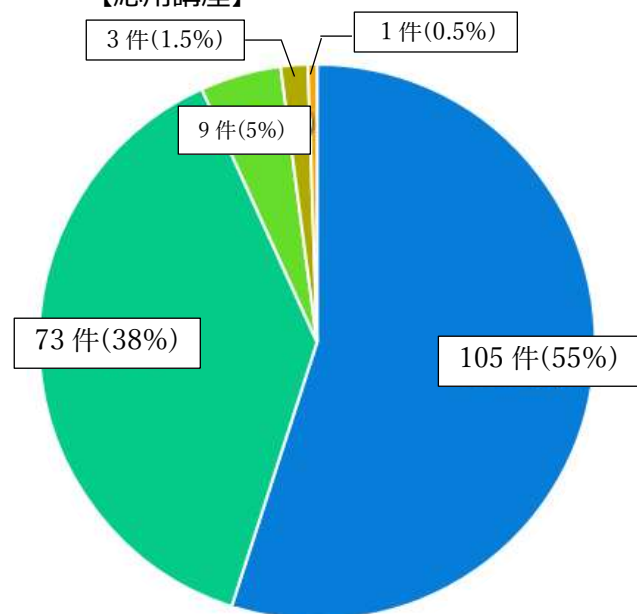
- ・講師がゆっくり説明してくれたので、自分でもついていくことができた。
- ・とても親切丁寧な教え方だった
- ・言葉の意味がわからず、講師の説明の途中で質問してしまったが、言葉を言い換えてわかりやすく教えてくれた
- ・他の団体の教室では講師の進め方が早くてついていけなかったが、この教室ではゆっくり説明してくれるのでついていけた。

(3) サポーターの教え方について

【基礎講座】



【応用講座】



令和4年度
基礎講座：93%
応用講座：92%

●「とても分かりやすかった」「分かりやすかった」と回答した人数は、基礎講座が94.5%、応用講座が93%と、両方の講座で90%を超える結果となった。

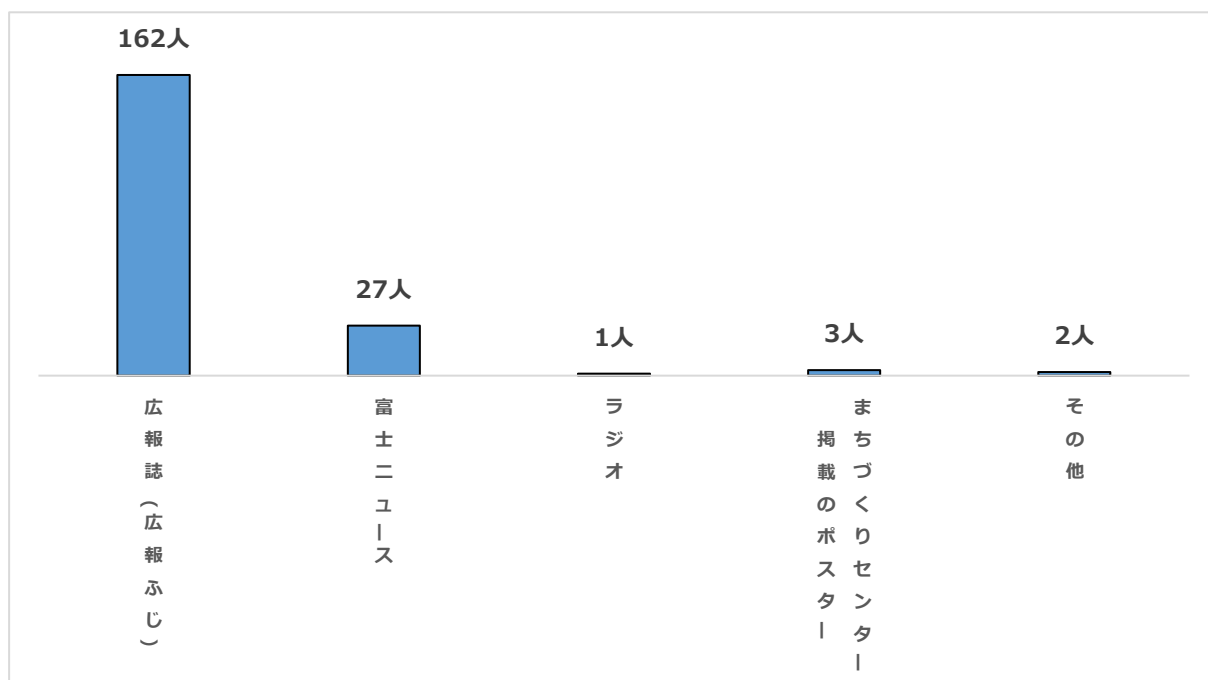
参加者によって理解度や進み具合が異なるため、同じペースで進めるのは大変だったと思うが、参加者が難しそうに感じたときは、別の言葉に言い換えて説明する等、講師の手が行き届かない部分を補ってくれた。

途中でわからなくなってしまっている参加者に対しても、即座に気付き、積極的に声掛けを行ってくれた。

<サポーターの教え方についての参加者意見>

- ・理解力が遅い私に対しても、嫌な顔せず、根気よく丁寧に教えてくれた。
- ・内容が豊富でついていくのが大変だったが、サポーターに助けられた。
- ・優しく教えていただいたお陰で、今までできなかったことができるようになった。
- ・サポーターが実際にスマートフォンを使って操作方法の説明をしてくれたので分かりやすかった。

(4)「初心者向けスマホ教室」を何で知りましたか



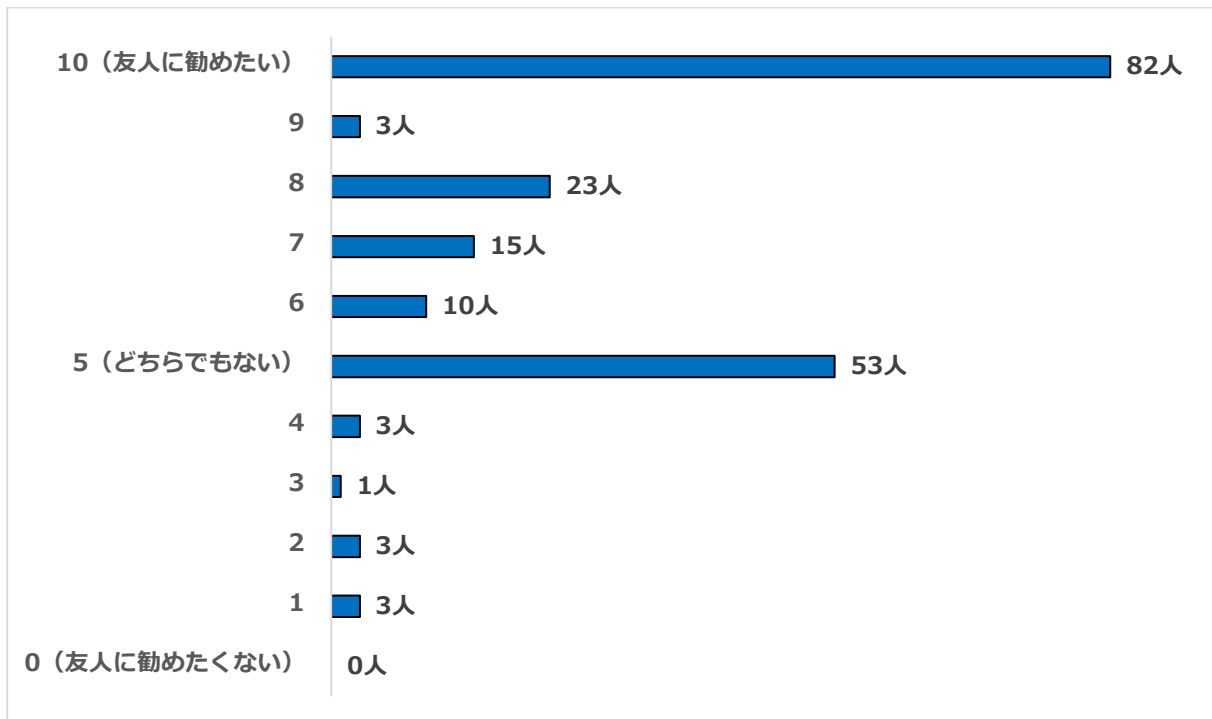
<その他の回答>

- ・友人、家族からの紹介 2件

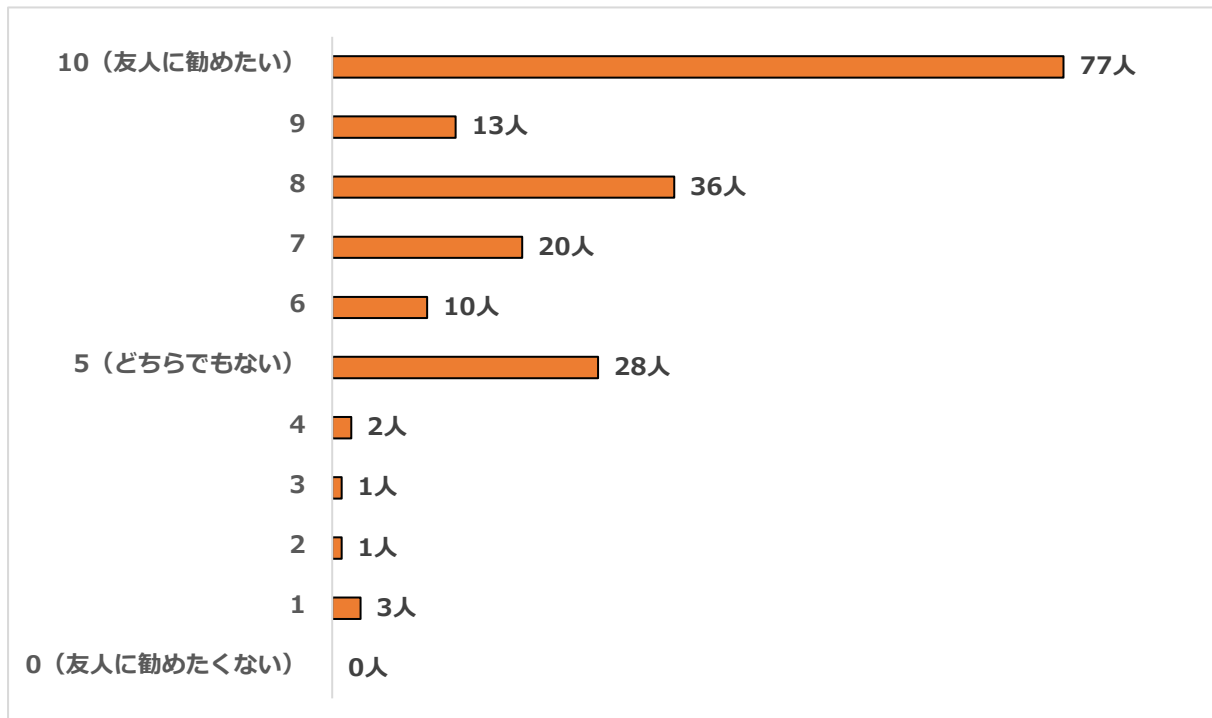
●今年度は、広報紙・ポスター掲載に加えて、新聞（富士ニュース）とラジオでも本事業の周知を行った。殆どの参加者が広報紙を見て応募したのがわかる。今回の結果を踏まえて、来年度の広告媒体を選択したい。

(5) スマホ教室を知り合いや友人に勧める可能性について

【基礎講座】



【応用講座】



●基礎講座・応用講座ともに、10（友人に勧めたい）と回答した参加者が最も多かった。

2 講師・サポーターアンケート

講師・サポーターを務めた学生からアンケートを実施した。(回答数：17人 / 23人中)

(1) 大学で学んだことを活かすことができたか。

活かすことができた	活かすことができなかった
15人	2人

(2) 【サポーターを経験した学生のみ回答】

2人以上の受講者に対して1人で対応することができたか。

対応することができた	対応することができなかった
16人	1人

(対応することができなかったと回答した理由)

- ・テキストに書かれていないイレギュラーなことがあり、対応に追われて大変だったから。

(3) 本事業に講師・サポーターとして参加したいと思ったきっかけ（複数回答可）

- ・将来の役に立つと思ったから 10人
- ・謝礼金の金額が魅力的だったから 10人
- ・就職活動にこの経験を活かしたいと思ったから 8人
- ・大学で学んだことを活かせると思ったから 5人
- ・デジタル格差に興味があったから 5人

(4) 【講師を経験した学生のみ回答】

講師を実際にやってみてどうだったか。

- ・大学生生活の殆どがオンライン授業だったので、家族以外の誰かと会話をしたり、人前で何かをする機会があまり無く、人前で話すことがこんなに大変なことなのかと自分でも驚いた。このスマホ教室を通じて、進行の仕方や、来てくださった皆さんとの接し方を学び、得られたものはとても大きかった。一番うれしかったのは、基礎講座でお会いした参加者の方に名前を覚えていただいて、応用講座の時にも自分の名前を呼んで話しかけていただいたことだった。またやりたいと思うくらい貴重な経験をさせていただいた。自分は卒業してしまうので、この教室で学んだことを、仕事の場でも活かせるように頑張っていきたい。
- ・適切なスピードで進行するのが難しかったが、1回の講義のために何度もシュミレーションして準備するのは苦ではなかった。むしろ、自分の説明で多くの人がスマートフォンを少しでも身近に感じてくれたらと思うとワクワクした。教室を通して、スマートフォンの使い方から普段の生活の話まで、沢山の高齢者の方とコミュニケーションをとることが出来て楽しかった。
- ・自分の将来の役立つこと、社会貢献を楽しく行うことが出来た。
- ・大変というより楽しい気持ちの方が多かった。
- ・場の雰囲気を見ながら進行をしないといけないので、サポーターより臨機応変に動くことが求められると感じた。

- ・一見、高齢者の方が多いかと思いきや、主婦層の方も来られていたのでスマホの機種だけでなく相手の年齢層に合わせた進め方をするのがとても大変だった。また、適切な声の大きさや話すスピードなど、細かい調節も大変だった。しかし、受講者の方ひとりひとりが反応してくれるので、自分の言葉が伝わっている実感と、講座を終えた後に「やってよかった」とやりがいを感じた。サポーターもいたので、スムーズに進行することができた。
- ・どのように説明をすれば理解して頂けるか考えながら進めるように意識した。講座の最後に「ありがとう」と言って貰えて嬉しかった。
- ・参加者のスキルや習得度に差があり、教えるのが難しかった。

(5) 来年度もサポーターや講師として参加したいと思うか。

参加したい	卒業予定	参加したくない
10人	7人	0人

(6) 来年度サポーターや講師として参加する場合、参加しやすい曜日（2つ以上選択）

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
1人	0人	0人	0人	1人	10人	9人

- ・土曜日、日曜日を希望する回答が多かった。
- ・授業のスケジュールが確定していないため、平日を希望する人は少なかった。
- ・今までの実績とアンケートを参考にして来年度のスケジュールを考えたい。

(7) 相談会の設定時間（約20分～30分間）は適切だったか。

もっと短い方がよい	適切	もっと長い方がよい
0人	12人	2人

(8) 相談会で、受講者の人からどんな質問を受けたか。（複数回答）

インターネットでの商品の購入について	8件
LINE通話・メッセージの使用方法について	8件
SNS（インスタ・X・FaceBook等）について	7件
QRコードの読み取り方法について	6件
メールの使い方について	6件
インターネットやWi-Fiについて	6件
アプリのインストール方法について	4件
地図アプリについて	4件
電話の掛け方について	3件
LINEスタンプの購入方法について	3件
その他（PayPayの使い方について）	2件

(9) 来年度の教室に反映してほしいこと

- ・らくらくスマホと普通の Android のテキストが一緒になっていることで、自分の機種が分からなくなっている方がいたので、何か説明を加えた方が良かった。
- ・Android の人が QR コードの出し方に苦戦をしていたので、詳しく説明しても良いのではないかと感じた。
- ・「詐欺が怖いからインターネットでの買い物はしない」とおっしゃっている方が多かったため、詐欺予防だけでなく、安全な買い物の仕方を講習するのもいいと思った。
- ・LINE の説明をする際に、1 度 LINE の左下のホーム画面に戻ってから次の動きをするような書き込みがあるとスムーズに説明や理解が出来ると思う。
- ・1 回目の内容が、基本操作に加えて、マップやインターネットの使い方と覚えることが多いので、ついていくのが大変そうな人もいた。1 回目の講座の終わりに復習としてまとめの時間があると良いのではないかと考えた。

3 所感

参加者アンケートの中で、「内容の理解度」「講師の進め方」「サポーターの教え方」の3つの項目について、昨年度を上回る高い評価が得られた。今年度は、サポーターと参加者が横一列に座るのではなく、向かい合わせで座るように席の配置を変更したことで、参加者の質問に対して、サポーターがすぐに回答できるような体制で講座を進めた。

申込人数が多く、サポーター1人で参加者3人の対応をしないといけない会場もあった中で、これだけ高い評価が得られた理由は、講師が事前準備を行ってから講義に臨んでくれたことや、サポーターが参加者に説明する際に、易しい言葉に言い換えて説明を行っていたからだと考える。

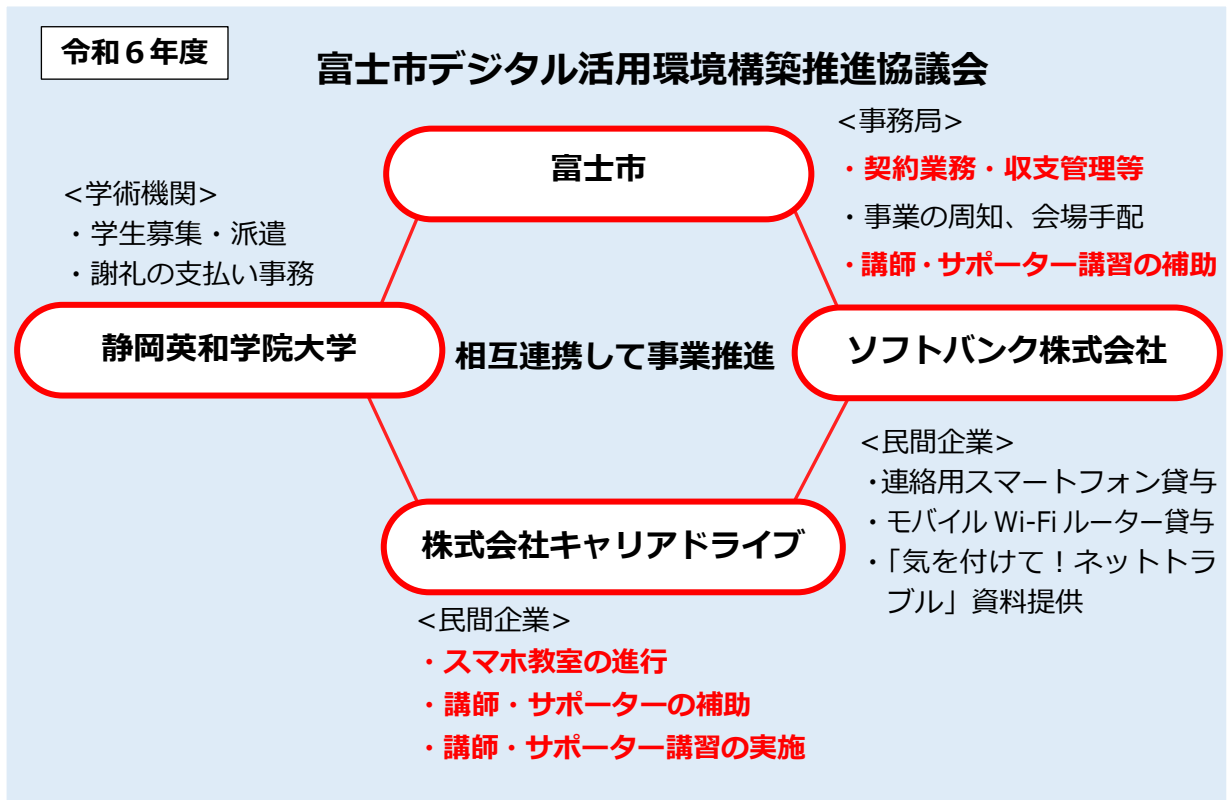
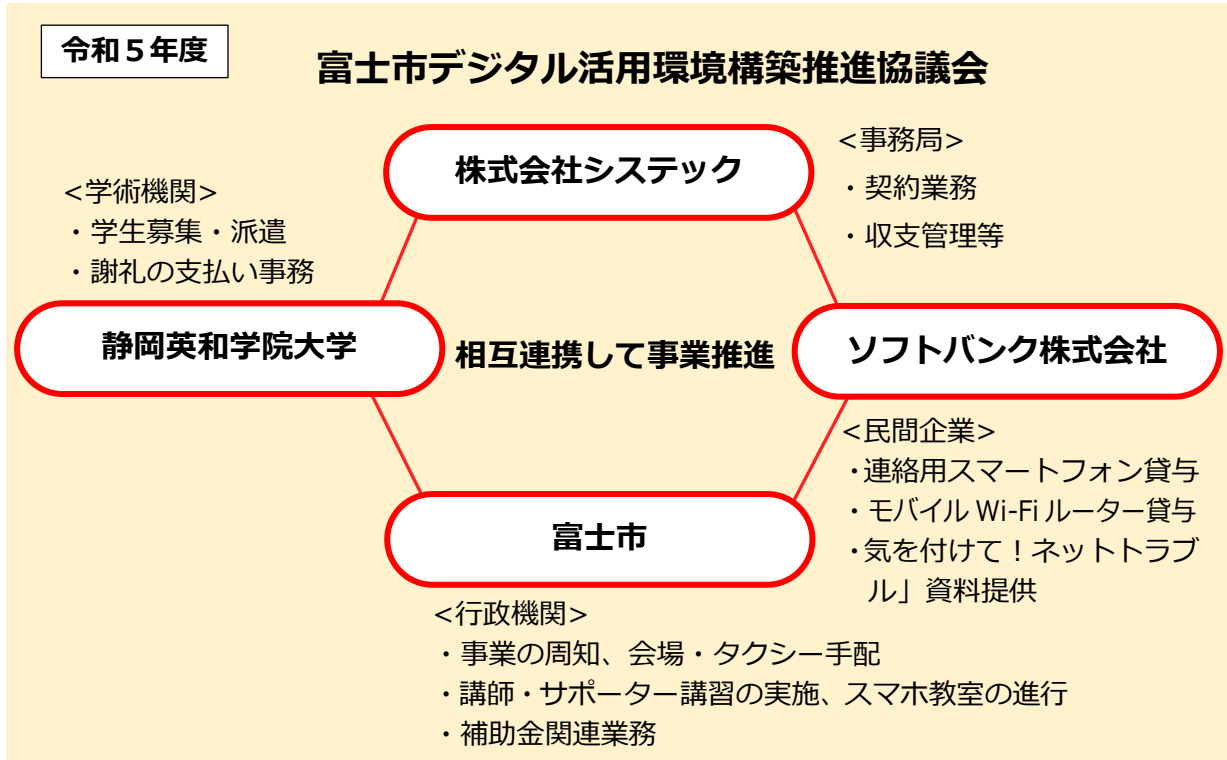
また、今年度は応用講座のときに、ソフトバンク株式会社の間瀬様や、富士警察署の方に来ていただき、インターネット上で起こりうるトラブルや、実際の犯罪事例を交えて講話をしていただいた。スマートフォンの操作方法だけではなく、これから先のデジタル社会に備えた、情報を見分ける力と、そこに潜むリスクも同時並行して学習していただくことができた。

来年度以降のスマホ教室については、今回のアンケート結果や意見を参考にし、さらに内容を検討した上で実施していきたいと考えている。

令和 6 年度協議会の体制について

1

協議会体制図と役割



変更点

<協議会の脱退、加入>

脱退 株式会社システック

加入 株式会社キャリアドライブ

<事務局の変更>

令和5年度	令和6年度
株式会社システック	富士市

<事務局の役割追加>

令和5年度	令和6年度
契約業務 収支管理等	<ul style="list-style-type: none">・契約業務・収支管理等・事業の周知、会場手配・講師・サポーター講習の補助

<株式会社キャリアドライブ 役割追加>

令和5年度	令和6年度
未加入	<ul style="list-style-type: none">・スマホ教室の進行・講師・サポーターの補助・講師・サポーター講習の実施